

# 活動ノート



11月5日(土)

アカマツ林整備と樹名板作り

13:00~15:00

◆参加者: 富永、川内、川上、迫、  
榊、中原、安部、岩尾、林、柴戸、  
安部、田口、羽迫(体験)  
計13名



◆内容: 予定していたアカマツ林調査は午前中雨が降っていたので中止にして、ずっと延び延びになっていたヤード横の材処理と樹名板作りをしました。

材処理班は、アカマツ林の堆肥ヤード横に積まれた伐採木を処理し、薪用に小切りにして束ねました。短時間でしたが伐採木が20束の薪に変わりヤード横はスッキリきれいになりました。薪は12月に行なわれる納会に使いたいと思います。

樹名板班は、5枚(ハイノキ、ニガキ、ウリハダカエデ、センダン、タラノキ)の樹名板を作りました。皆さんの思い入れがこもっ



た個性的な作品が出来上がりました。

## 【ふりかえりより】

- ・樹名板は、個性のあるものができて良かった。(柴戸)
- ・薪づくりができ、運動、森林浴になってよかったです。(中原)

11月20日(日)

油山宝ものさがし

9:45~15:30

◆参加者: 松雪、岩尾、榊、柴戸、  
鎌田、池田、本村、川内、大田原、  
山崎、川上、安部、日下部(講師)  
計13名

◆内容: 午前中は、国有林だった頃から油山にずっと関わって来られた日下部さんを講師にお招きして、昔の油山について色々お話しをして頂きました。センター→つり橋→山頂登山口(南側)→牧場入口→カブトムシの森→センターという経路を歩きながら、50年以上にわたって経験されてきた森林作業内容や木の伐りだし方法・経路、市民の森が出来る前の森の状況、炭焼きなどについて説明していただきました。

午後は、市民の森の東側に位置



する花畑老人ホームまで車で移動し、そこから、山田~柏原と歩いて、昔里山だった痕跡を探しました。その際、これまでに古者の方からお聞きしていたことや、当時の航空写真がとても参考になりました。

昔の里道や水車小屋があったであろうと思われる場所、昔の薪炭林や茅場になっていたと思われる山の変わり様など、昔の航空写真と見比べながらのやりとりは面白いものでした。また、道端にマグワが植わっており、この地域が昔養蚕地域であったことも実感できました。特に、昔の馬車道の横に安永7年(1778年)の庚申塔(中国より伝来した道教に由来する庚申信仰に基づいて建てられた石塔)を見つけたときの皆さんの興奮は一見に値するものでした。

## 【ふりかえりより】

- ・50年前の油山の人たちの生活を色々お聞きし、懐かしい思いで



楽しかった。(山崎)

・宝ものがたくさん見つかりました。毎年開催して欲しいです。(池田)

12月11日(日)

アカマツ林整備・幼木調査

10:00~15:00

◆参加者: 迫(盛)、柴戸、鎌田、榊、松雪、岩尾、太田原、川内、静岡、近藤、篠原、嶋、本村、河原(センター) 計14名 朝廣先生親子と学生 計13名



◆内容: この日は、体験参加として、朝廣先生(九州大学)の学生さんを迎えました。オリエンテーションの後、炭焼き窯前で体操をして、階段下にて作業目的・内容とカマや剪定ばさみの安全な使い方をレクチャーしてから、草刈り・松葉かきの作業班と幼木調査班に分かれました。

松枯れによるせいか松葉は意外と少なく、草及び萌芽枝も少なかったため作業班は、スムーズに作業出来ました。調査班は、10の小区画2m×2mの中のアカマツの幼木の数を数えましたが、学生たちの協力もあり、若い助っ人



を得てしっかり調査することが出来ました。

【ふりかえりより】

・今日が初参加でしたが、楽しく学べ、作業もそんなにきつくなかったです。(嶋)

・アカマツの子供がたくさんできて気持ち良かった。(川内)



12月18日(日)

カブトムシの森作業(除伐・落ち葉掻き)、材処理、納会

10:00~15:00

◆参加者: 迫(盛)、榊、中嶋、川上、大田原、本村、新牛込(寛)、徳光、宮田(公、宏、陽、啓)、樋口(利、友)、林、富永、篠原、静岡、河原(センター)、鎌田 計20名

◆内容: 除伐はC地区のタブノキに挑戦しました。斜面上部にあるタブノキは直径30cm以上の大物で慎重に作業を進めたものの、追い口を伐り進め過ぎたため狙った方向とは120度くらい外れて架かり木となり、引きづり下ろすのに少し手間取りました。その後の材処理も大変でしたが、怪我もなく無事終了できました。その甲斐あって、この周囲は一気に明るい空間となりました。また、遊歩道東側ではヤード後方の細めの常緑樹と、殆ど枯れていたクリの木を伐採したので、広々とした感じになりました。

落ち葉掻きは遊歩道を埋め尽くすまでになっていて、階段部分



では危険なほどだったのを全て除去、B地区のものはカブトムシの飼育小屋に入れてカブトムシの餌になるようにしました。

納会準備は除伐と並行して進められました。毎年豪華になってくるメニューに一同言葉も少なく食べました。食事が終わったところでそれぞれ一年を振り返って一言ずつ話して貰ってキャンプ場を後にしました。

【ふりかえりより】

・久々の活動で楽しめました。伐木方法、注意点を再確認できた。(中嶋)

・落ち葉掻きにより散策道がキレイになり気持ち良くなりました。(徳光)

・今年最後の森会活動は楽しく安全で良かった。納会もおいしかったです。来年も元気に楽しくやりましょう。(榊)

